



筑波山麓谷津田再生事業

損保ジャパン環境財団環境保全プロジェクト助成事業

活動場所: つくば市神郡

「すそみの田んぼ」の生きものと共存する米づくりは4年目です。4枚の田んぼのうち2枚は冬季溜水・不耕起で米づくりをしました。生きものの豊かさも年々増えています。今年は協力農家さんに大きい苗をつくってもらったので稲の成長が早かったようです。熱心なボランティアの皆さんの草取りのおかげで、雑草が少なく昨年より収量が増えました!



今年の苗



5/16 田植え(参加者 76名)



6月~8月 週一度の草取り



7/4 中干し前の溝きり作業



7/14 なたね粕まき

6/17 田井小 4年生が草取りと生き物調査をしました。



ご参加ご支援ありがとうございました!



9/22 稲刈り(参加者 91名)



8/2 イノシシ柵の設置



9/5 落水作業

今年の収量
コシヒカリ・・・1,515kg
黒米・・・23kg
お疲れ様でした!



都市農村交流 すそみのふるさとづくり

活動場所: つくば市白井・六所等

すそみろく
第1号発行



自然豊かな筑波山麓を元気にするための活動を、地元田井地区の人たちと取り組んでいます。一昨年から取り組んでいた昔の参詣道「白滝古道」も復活、ウォーキングマップが完成しました! 筑波山麓地域情報紙「すそみろく」も毎号大好評! 筑波山神社、ケーブルカー・ロープウェイなど筑波山周辺や、つくば駅案内所、つくばエクスプレスの情報センター(秋葉原駅)等で配布しています。 全労済地域貢献助成事業



筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里(つくば市委託事業)

今年もたくさんの方にお申しいただき、中には即日キャンセル待ちになるほどのイベントも。現在まで 7/11「昆虫ナイトウォッチング」、7/20「夏の虫・むし探検隊」、8/1「沢の生きもの観察会」、8/29「葉っぱでプリント・エコバッグづくり」、10/3「お月見と鳴く虫観察会」を実施しました。秋と冬も魅力的な内容で多くのご参加をお待ちしています!

今後の日程

- 11/14 「落ち葉図鑑をつくろう」
 - 12/5 「焚き火とクリスマスクラフト」
 - 1/30 「お花炭づくりと竹ご飯」
 - 2/21 「100キロのみそづくり」
 - 3/7 「水車のそばひき・そばうち」
 - 3/13 「食べられる野草を探そう」
- 完全申込制。行事の詳細、お申込方法についてはお問い合わせください。



涼しい沢で生きもの探し。何が採れたかな?



世界にひとつだけの自慢のエコバッグが出来ました!



榎本先生による鳴く虫の解説。

ter 筑波山ファンクラブ

活動場所：筑波山・加波山・小田山

筑波山の豊かな自然は未来への大きな財産です。この自然を守り育てる人の輪を広げることがめざし、観察会・調査等の活動をしています。

4/10 カタクリ調査 4/19 観察会「裏筑波のカタクリ」 5/6 観察会「加波山・春の野草」 7/19 観察会「筑波山自然研究路と男体山」 8/9 観察会「筑波山自然研究路と女体山」 9/6 観察会「宝篋山・秋の山野草」



私たちの信条
筑波山の自然を愛します
筑波山の自然の見守り活動を継続します
筑波山の自然のすばらしさを広めます
自然の草花の採取はしません

ter 筑波山環境教育インストラクター養成講座

活動場所：筑波山・ゆかりの森・筑波ふれあいの里

筑波山の自然を未来世代に伝えるため、筑波山を訪れる子どもたちにインタープリテーション(解説・ガイド)ができる人材の育成事業に、今年から取り組んでいます。座学・フィールド研修などを組み合わせた全8回の講座に定員を上回る26名が参加、毎回熱心に研鑽を積んでいます。毎回のホームワークや実習レポートが大変です。

地球環境基金助成事業

講座内容

筑波山の成り立ち・地形地質
筑波山の動物・昆虫観察法
筑波山の植物・ブナ林
筑波山の森林の垂直分布
筑波山の土壌
筑波山から地球環境へ
国立公園と規制
安全な登山・救急救命法
子どもたちとの活動
ワークショップ・成果発表会



昆虫観察法



座学



植物フィールド研修



救急救命法講習

ter オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：つくば市下平塚

良好な里山の指標である国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし、第4土曜日中心に森づくりボランティアを実施しています。2003年に植樹した雑木林も大きくなってきました。【エコーいばらき環境保全基金助成事業】



オオムラサキのオス。



森ボラの様子。暑い中、草刈りに汗を流しました！



保護したオオムラサキを飼育している島名小での授業。



整備の進んだ森にオオムラサキの卵を移動。

オオムラサキの棲む里山づくりのための支援金を募集しています(1口1000円)支援して下さった方には、オオムラサキピンバッジを差し上げます！



ter 里山こどもワンダーランド作戦

活動場所：下平塚くぬぎの森

残された雑木林を子どもたちの活動の場に！ 2~6年生の子どもたち約20名が参加、森の手入れ、秘密基地作り、森の探検、生きもの観察、キャンプ、星空観察などの活動を行いました。この夏、子どもたちの仕掛けた餌場にカブトムシが来ました！



秘密基地の補修



森の手入れ作業

しぜんっこくらぶ in ゆかりの森

活動場所：豊里ゆかりの森

幼児とお母さんたちが集う自然体験教室。ゆかりの森で生きものと触れ合い、森の素材を利用したクラフトや畑の恵みを収穫して食べるプログラムなどを実施しました。水、金の2クラスとも満員です。



タケノコ観察



ジャガイモ収穫

ter その他の事業

依頼を受けて以下の調査を実施しました。

茨城県自然博物館「ブナ毎木調査」

つくば市土地改良課「水路のメダカ保護と工事後のモニタリング調査」



筑波山のブナは、自然分布の南限に近たいへん貴重ですが、詳しいデータがなく、今後地球温暖化の影響も懸念されています。昨年から博物館と取り組んでいるブナ調査、今年は北斜面のブナについて調べました。



つくば市大曾根地区の土水路には絶滅危惧種のメダカなど多くの生物がいますが、順次改良工事が予定されています。工事後もメダカをはじめとする生きものが棲める環境となるよう、勾配や植生が工夫された水路に保護したメダカを大曾根小の子どもたちと放流しました。